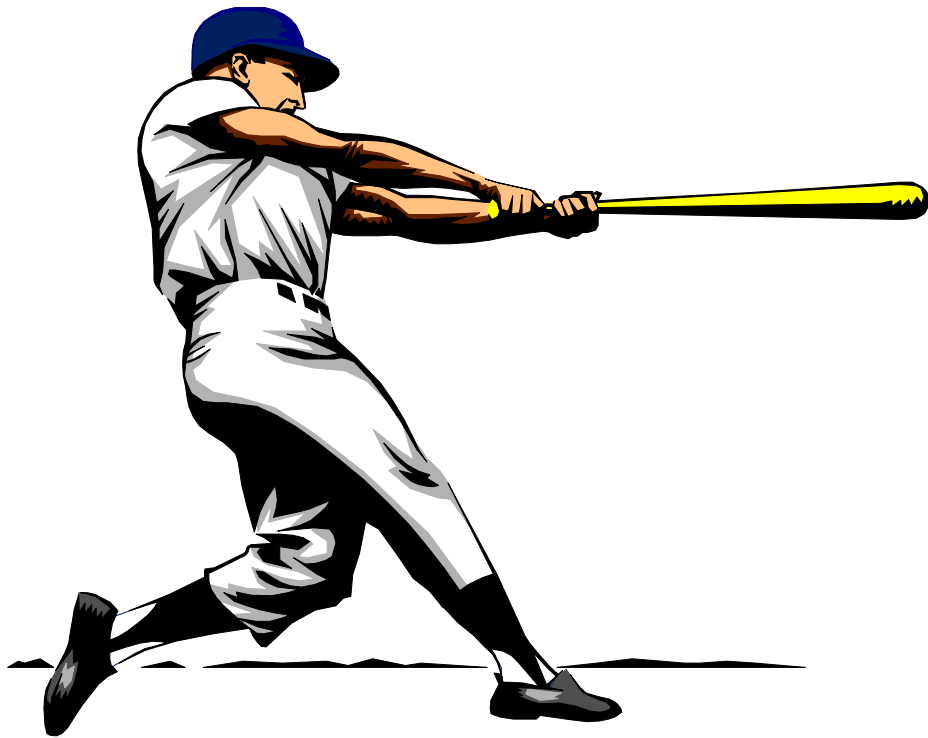


平成19年2月18日発行  
名古屋ウエスタズ  
Vol.76

# 月刊ウエスタズ



平成19年卒団記念号

## はじめに

### Aチームの皆さん卒団おめでとうございます。

Aチームの数々の優勝・功績はウエスタンスの歴史にこの先ずっと残っていくでしょう。

卒団してからも野球は好きで続けていってほしいと思います。

いつまでもウエスタンスを忘れないでください。

そして、いつまでも一緒に過ごした仲間を大切にしてください。

また河川に元気な顔を見せてほしいです。

人には迷惑かけずにこれからの人生輝かせてくださいね。

## 臼井代表より一言

### 第20期生 卒団生へ

早いですね。もう卒団。

ウエスタンスに入部した頃はまだ幼い顔をして遊び半分でキャッチボールをしていたのを思い出します。

その君たちが今では練習及び試合時には真剣な少年野球の顔になりました。

その結果ウエスタンス初めての数々の優勝・好成績を残してくれました。

今まで私は(監督の時)勝った者が強いんだ。とたまたまに勝ったとき自慢していましたが、最後には必ず強い者が勝つんだ。と実感し、毎試合の応援には力が入り感動しました。(Aチームありがとう)今後君たちがどんな道を歩んでも行くか分かりませんが色々な嫌なこと、辛いことがあった時はウエスタンスの野球チームでみんなと仲良く野球を楽しんだ時を忘れないで思い出して下さい。

## 藤井監督より一言

第20期生の皆さん、卒団おめでとう。

名古屋ウエスタンスの在団の長短はありますが、皆それぞれ技術的にも、体力的にも、それから精神的にも、大きく成長いたしました。あんなに可愛らしかった子が、キャッチボールもろくに出来なかった子供が、目を見張るばかりであります。そして、ビックリするほど強いチームになりました。特にイチロー杯の優勝は名古屋ウエスタンスの歴史のなかでも快挙であり、少年野球の中

で名古屋ウエスタンスの名声を高めてくれました。

本当に選手は皆それぞれ頑張ってくれました、監督、コーチに怒られながら、涙をふき、汗をふき、手にマメをつくり・・・よく頑張りました。あらためて選手ならびにご父兄の皆様のご努力に敬意を表します。

1月7日(大雪)の日のAチームの選手の決意です。今年の目標 中学での希望を紹介します。現在の気持ちと違うかもしれません。

### 〔10〕大谷健人

ピッチャーができるようになりたい。

クラブチームで野球

キャプテンなので皆の代表でよく叱られました。良くチームをまとめて頑張ってくれました。最近にない走攻守3拍子そろった素晴らしいバランスのとれた選手です。これからどんなに成長するかワクワクします。

### 〔1〕谷口祐太

ケガをしないように身体を鍛える。

クラブチームで野球

小学生では祐太のボールを打てるのはいないくらいすごいピッチャーに育ちました。バッティングも小学生の域を超えています。最近、精神的にも成長しました。何年に一度の選手です、将来どんな選手になるか楽しみです。

### 〔2〕中島佑斗

ピッチャーが出来るようになりたい。

クラブチームで野球

よく涙も流しましたが、広角打法で最後は4番を打ちました。レベルスイングを身につけて下さい。ピッチャーもやれるようになりました。足が速くなると申し分ないですね。将来が大変楽しみです。

### 〔3〕浅見祐介

打ち方をなおしたい。

中学の野球部

B・Cチームの時はエースピッチャーとして頑張ってくれました。Aチームの時は肘を痛めましたが、粘り強いピッチングでした。なかなか味のあるバッティングで5番バッターとして勝負強さが光りました。身体にパワーを秘めているのでこれから楽しみです。

〔4〕 吉田颯人

ゴロを捕れるようになりたい。  
中学の野球部

2番、セカンドで貴重な存在でした。ボールくさい球をストライクとコールされてニコッと笑う笑顔が印象的で、最近はバッティングも良くなりました。ピッチャーもやれます、先日はノーヒットノーランもやりました。頭腦的なピッチングでこれからおもしろい。

〔5〕 藤田弘満

カゼをひかないようにしたい。  
中学の野球部

ピッチャー、キャッチャー、内野、外野とどこでもやれる監督としては誠にありがたい選手でした。イチロー杯での決勝打、バッティングも1級品です。最優秀選手は本当に良かったですね。あとは走塁、特にスタートが良くなると良いですね。

〔6〕 森田泰之

おなかを何とかしたい。  
クラブチームで野球

本当に立派なおなかになりました。グローブさばきも上手で、バッティングには非凡なセンスを持っています。ランニングをしておなかをスリムすると大いに期待できます。

いつも大きな声を出して頑張りました。

〔7〕 藤田和良

ヒットをたくさん打つようになりたい。  
中学の野球部

ティーバッティングは凄いとしか言いようがありません。守山ボーイズ戦でカズの一発で勝ったのが印象的でした。当たれば飛ぶ・・・凄い。ファーストもこなせるようになりたい。期待度ナンバーワンです。

〔8〕 向井達也

外野の守備を良くしたい。  
中学の野球部

一番小さな身体でいつでも一生懸命、よく努力をしました。向井の一打で勝った試合もありました。いつもニコニコして頑張る姿がとてもさわやかでした。

〔9〕 田代裕介

パワーをつけたい。  
中学の野球部

いつでも全力、一生懸命、好感度ナンバーワンでした。守備もバッティングも上手くなりました。パワーをつけて頑張ってください。これからが大いに楽しみです。

〔11〕 福原和希

ホームランを打ちたい。  
中学の野球部

入団当時はいつまで続くか心配でした。今思うとよくレギュラーを勝ち取ったなーと感心します。大器晩成形、身体にパワーがあるので成長が大変楽しみです。

〔13〕 舌間慶太

試合に出るようにしたい。  
中学の野球部 早くレギュラーになりたい

入団する時に「これからだとレギュラーにならないかもしれませんよ」と話した記憶があります。本当に野球が好きで、もくもくと努力しました。勝負はこれからです。

〔14〕 川島義貴

試合に出るようにしたい。  
中学の野球部

川島のヒットで勝った試合がありました。皆大喜びでした。本人がやっぱり一番嬉しかったといます。ピッチャーもやれます。よそのチームであればエースです。運動能力があるのでこれからどれだけのびるかが楽しみです。

〔15〕 高上哲一

投げ方を良くしたい。  
クラブチーム レギュラーになりたい

入団が遅かったので活躍できませんでしたが、良いものをたくさん持っています。これから大いに努力し頑張ってください。期待しています。

これから、いよいよ中学生です。このイチロー杯優勝という自信と誇りをもって、大きな目標を持って新しいステップを踏み出して下さい。この中から甲子園ボーイ、プロ野球選手が出る予感があります。

『道ちかしといえども行かざれば至らず、事は小なりといえども為さざれば成らず』

皆の門出への饞のことばとして、中国の古典にあることばですが、この言葉を贈ります。

どんなに近い道のりでも進まなければ行かない、どんなに小さい物事でも実際にやらなければ完成しない。という意味ではありますが、行動せよ、積極的であれ、ということでもあります。皆さんは、それぞれ進む道は違うと思いますが、それぞれの可能性を試し、可能性に挑む意志をもって、何事にも積極的に進んで欲しいと思います。

それから、もう一つお願いであります。名古屋ウエスタズ第20期生、同期生としての絆をいつまでも持ち続けて欲しいと思います。進む道はそれぞれであります。もう2度と一緒にプレーすることがないかもしれません。しかし、何らかの形で連絡を取り合って交流を図って下さい。みんなで再会するのを楽しみにしております。

ご父兄の皆様 数々のご支援、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。子供たちは肉体的にも、精神的にも、本当に大きく成長いたしました。ご父兄の感慨もひとしおだと思いますけれども、これからも子供たちが健康で明るく素直に育ち、そして大きく活躍されることを心から念願しております。

## 卒団生より一言 「ウエスタズでの思い出」

大谷 健人

僕は、二年生の五月にこの名古屋ウエスタズに入団しました。Cチームから始まったウエスタズの野球。二年生の時は、たまに代走や代打で出れるくらいだったけど、三年生になった春、最初の大会の吉田杯。攻撃のチームで一人が打つと打線が爆発！レギュラーフル出場の初大会で優勝することができました。

三年、四年、五年と攻撃で勝ってきましたが、ただ簡単には勝てる試合はこれまででした。そして六年生。コーチ達に「優勝できるのは、Bまでだ」と言われて、僕は正直「しょうがないか、ベスト8でも凄いこと」って思っていました。だけどチームの皆は「絶対優勝するぞ！」って言うていました。僕は「キャプテンなのに最初から諦めるのはいけない、絶対優勝する」って思いめっちゃ練習しました。いくら打っても守らなきゃ勝てない・・・と、思い今の守備のチームを意識して練習してきました。その結果が最初の優勝大会赤松杯。

こうやって試合をしていてふと思いついたのが「イチロー杯優勝したらどうなるんだろ？イチローとご飯が食べれるのかな？」なんて思いつきでもレベルの高すぎる思いつきをしてました。

そして第11回イチロー杯争奪学童軟式野球大会が始まった。ブロックも良いところで「うちの父が引いてきた」良いペースでブロック決勝まで

いきました。チーム全員は「絶対優勝して焼肉食べてボウリングだ！」って言って望んだブロック決勝。対稲葉東野球クラブ戦。皆が一つになり全員野球で勝った。そしてもう準々決勝。正直もうちょっと練習がしたかった・・・でもそんなことは言ってるひまはなかった。それは、人生初めての決勝トーナメント抽選でした。僕は緊張して自分を落ち着かせよう必死でした。そして抽選を引いたらなんと強敵水源パイレーツでした。でもサヨナラ勝ちをして準決勝を迎えた。相手は岐阜の笠松野球戦。守りきり見事勝利！そして決勝戦 相手は、岐阜の最強真正クラブ。CチームBチームのみんなも応援に来てくれて、「なんとしても勝つ」と、思っていたのに、自分の暴投「毎回ピンチの時に・・・」で逆転されてしまいました。そして最終回。僕はベンチでいつものように泣いていました。でも皆が僕のやったミス無くすかのように逆転してくれたのです。そして守れば勝ちの最終回。ポンポンとアウト二つとり、二アウト後一球でなぜか僕は涙が出てきました。僕はこう思った。「後一球で優勝かぁ～、長かったなぁ、松河戸グラウンドから始まり豊山球場かぁ、絶対優勝してイチローに会う」と思って最後の一球を迎えた。パン！と凄いミットの音がなり、勝った。

僕はこのイチロー杯を通じて皆で野球をして、皆で笑って、皆で泣いて、皆で勝つ、こんな素晴らしい全員野球があるのかって思うぐらいの楽しさだった。ウエスタズの思い出と云ったら、全員野球で勝った試合しか思いつきません。本当に最高の仲間たち。最高の監督、コーチ。最高の母さんがた。本当にありがとうございました。

### 最高のメンバー達

- |            |                        |
|------------|------------------------|
| 背番号 1 谷口祐太 | 素晴らしい速球と安定したピッチング最高の投手 |
| 背番号 2 中島佑斗 | ここぞの時に打つ勝負強さ城島二世だ      |
| 背番号 3 浅見裕介 | 力のあるバッティングと無敵の体は凄かった   |
| 背番号 4 吉田颯人 | 頭を使った守備とバント凄かった。東大行けよ  |
| 背番号 5 藤田弘満 | オールマイティの素晴らしいプレーヤー     |
| 背番号 6 森田泰之 | 基本道りの冷静な選手             |
| 背番号 7 藤田和良 | チーム一の早いスイング守ボー戦凄かった    |
| 背番号 8 向井達也 | 礼儀正しい一番の選手             |

背番号 9 田代裕介 無理な打球でも諦めずに取りに行くガッツの選手  
背番号11 福原和希 俊足をいかしたプレイヤー、イ スンヨブ二世  
背番号13 舌間慶太 何事も諦めない素晴らしい選手  
背番号14 川島義貴 足が速くて、凄いピッチングの持ち主  
背番号15 高上哲一 凄い握力を生かして目標の松坂に

今までありがとうございました！

### 谷口 祐太

僕は、ウエスタンズで、四年間お世話になりました。二年間のC 1チームの時は、優勝6回3位2回でした。そして、Bチームの時は、優勝3回準優勝3回3位1回でした。そして、ウエスタンズでやる最後の年、Aチームになりました。Aチームになったら、他のチームも強くなってきて、思うように勝てませんでした。しかし、友好杯が優勝することができました。でも、優勝は一回だけではありませんでした。東海団地、スポーツデポ杯、中京少年杯、ゲオ杯そして一番うれしかったのが、イチロー杯でした。Aチームになって6回も優勝できるなんて思いませんでした。中学校に行ったらウエスタンズで学んだことをいかし、頑張りたいです。

### 中島 祐斗

僕は、4年生の時にこのウエスタンズと試合して大差で負けてウエスタンズの選手のようになりたいとがんばっていました。

そして、5年生の7月にウエスタンズに入団させていただきました。

五年生の時に心に残った試合は、スポーツ少年団の決勝、対守山ボーイズ戦でした。

そして六年生になりました。僕は、愛知BCJから来たのでBCJには、絶対、負けないと思っていましたがワールドウィン杯準々決勝で2対1で負けてくやしかったです。その時僕は、次は、絶対、勝つと思いました。ゲオ杯3回戦で対戦し1対0で勝ちうれしかったです。

僕は、今年イチロー選手に会ったりJBLA 2大会優勝したりこのウエスタンズに来て本当によかったです。

僕は、中学になっても野球を続け甲子園、プロと目指してがんばっていきたいです。

### 浅見 裕介

僕は、3年生の春にウエスタンズに入団しました。チームメイトに恵まれC・Bチームとも、多くの大会で優勝することができたので、Aチームでも必ず優勝するぞと心に誓いました。

Aになると参加する大会が多くて、毎週のように試合がありました。僕は春に肩を痛めたから、ファーストやライトを守ることになりましたが、どこを守ってもチームに貢献できるように頑張りました。その中で一番印象に残ったのは、イチロー杯の準決勝と決勝です。2試合とも1点差で負けていました。1アウト三塁でコーチからのサインはスクイズでした。とても緊張していましたが、負けたくない気持ちで一杯でした。どんな球が来ても必ず決めてやると思い、同点にすることができました。とてもうれしかったです。その後に2試合とも逆転することができて、念願の優勝をすることができました。

表彰式ではイチローに会えて握手もできました。あきらめずに一生懸命努力すれば、必ず夢がかなうと思いました。

監督、コーチ、そしてお母さん達、いつも僕たちのためにありがとうございました。中学生になっても野球は続けます。これからもウエスタンズで教えてもらった、思いやりの気持ち・礼儀・野球の基本を忘れずに一生懸命頑張ります。

### 吉田 颯人

僕は、3年生の4月に入団して4年間お世話になりました。

この4年間での一番の思い出は、山本杯の富士シャーク戦です。この試合は、僕がピッチャーで、3回まで交代するはずでした。3回を終わってまだヒットを一本も打たれていなかったのに、監督に「もう満足か？」と聞かれても、「まだです。」と言って、投げ続けました。

6回終わっても、まだヒットを1本も打たれてなくて、みんなから「ノーヒットノーランかもね。」と言われました。大きなプレッシャーだったけど、7回もきっちりおさえて、初めてのノーヒットノーランを達成しました。とてもうれしかったです。

このノーヒットノーランを達成できたのは、7回まで投げさせてくれた監督、ピッチャーの練習を何度もさせてくれたコーチ、たくさんヒットを打って点を取ってくれたチームメイトのおかげだと思います。

中学校の野球部でも、レギュラーめざしてがん

ばります。どうもありがとうございました。

### 藤田 弘満

ぼくの、ウエスタズでの思い出は、イチロー杯の優勝するまでです。他の大会もある中で一番みんなが頑張った大会だと思います。コーチや監督がぼくたちにいろんなことを教えてくれて、みんなで取った優勝だと思いました。イチロー杯を含めて、去年は、六回もの大会で優勝し、最高の成績で六年を終われそうです。まだ、大会が三つあるので、その大会も頑張ります。

ウエスタズをやってきて、Cチーム、Bチーム、Aチームと、毎学年優勝できて、小学校生活を、これほど楽しんだまま終われるとは思いませんでした。

### 森田 泰之

ぼくのウエスタズでの一番の思い出は、合宿です。百本ノックでは、左右にふられ、とてもきつかったです。でも終わった時のうれしさは、それ以上でした。コーチにかけてもらう水は、とても気持ち良かったです。宿舎では、コーチが考えたゲームをやったり、ミーティングをしたり、BチームやCチームと話し、他の部屋に遊びに行ったりと楽しく過ごしました。もう合宿に行けなくなると思うとすこしさみしいです。でもぼくはこのことを一生忘れないと思います。

### 藤田 和良

僕がウエスタズに入団したのは、3年生になってすぐでした。そのころの僕の野球に対する考えは偏見でした。「束縛されることなく、自由にやるもの」だと思っていました。でも、そんな考えは、今、現在では、そんな考えをもっていただけではずかしいです。

違う角度から見ると、人間関係の面でも変化が現れてきました。僕は、いつも単独行動で、いつもひとりで行動することが多かったです。でもウエスタズに入ってから、そんなことは少なくなってきました。例えば、野球をやっていたから寄ってきてくれて、それから仲良くなって友達になった人もいますし、何より、ウエスタズのチームメイトができたことが嬉しかったことです。

でもウエスタズに入団して、河川に通い始めてからは、僕がはりきっていくより、父さんが僕より気合を入れていくという日が多かったです。そんな日がなくなり、野球が心から楽しいと思え

るようになった時期は、4年生の春のことでした。小幡緑地のグラウンドで初めてホームランを打った時でした。

それからというもの、ホームラン、ヒット、を重ね活躍できるようになり、技術的にも体力的にも力がついてきたということを実感できるようになりました。

活躍できる日もあれば、活躍できない、チームに迷惑をかけてしまう日もあるということは、当然で、それを恐れていたら、今まで、絶対に野球をやってくるのは無理、不可能だったと思います。今、思えば、僕は、C2、C、B、Aとすべてのチームを経験できたことは幸せだったかもしれません。それだけのチームでやって来たからこそ得ることができた何かは、必ず有るはずで

僕が思うに得ることができたものの中で一番大きいものは、「集団力」でこれがさまざまなことにつながっていると思います。例えば、Aになってから6度の優勝などは、他のチームでは容易ではないことだと思います。

他の事は、僕が学校で学級委員として、5年生と6年生でやってこれたのは、野球をやっていたおかげだと思います。

最後にしますけど、この文章は極力、文を書くのはおさえたつもりです。それだけ、ウエスタズの思い出があったということです。

本当の最後に、卒団と言ってもあまり「ピン」ときませんが、僕は人生の10分の1しか終わってないと思っています。残りの10分の9の人生もよい人生にしたいと思っています。もちろん、監督、コーチ、お母さん、ほかにもいろんな人に支えられてきてもらって、野球をやったこと「感謝」しながら次へ次へとすすんで行きたいと思います。

本当に今まで、お世話になり、心から有り難うございました。

### 向井 達也

ぼくは、このウエスタズに、3年間お世話になり、野球以外にも、色々おそわりました。

合宿では、毎日500をこえるすぶりで、手のマメがつぶれ手が痛かったけど、やっぱり一番つらかったのは、100本ノックです。100本ノックは、一息つくひまもなくボールがとんでくるので、地獄のようでした。こんなつらい練習もかぞえきれないほどたくさんあったけれど、うれしいこともたくさんありました。

大会で優勝した時とってもうれしかったです。

けれど、第一回しらすぎ旗少年野球大会で、最優秀選手賞に選ばれた事がとてもとてもうれしかったです。

それとなにより、あこがれのイチロー選手と握手をしメダルをかけてもらった事は、しょうがいわすれられない思い出となりました。そして、監督、コーチ、そしてチームメイトのみんなとお母さん方の応援の中で野球ができた事が、ウエスタズでの一番の思い出になりました。

監督、コーチ、お母さん方、そしてチームメイトのみんな、この三年間、本当にありがとうございました。

### 田代 裕介

ぼくは、4年生の6月にウエスタズに入団しました。その中でも、一番の思い出は、イチロー杯優勝です。なぜかというと、準々決勝、準決勝、決勝と、すべて逆転勝ちでした。その中で、勝ち続けたというのは、すごいなあ自分でも、思いました。その後イチロー杯の表彰式では、イチロー選手に会い、あく手までしてもらいました。監督、コーチの、時には、やさしく、時には、厳しい練習、ウエスタズのモットーを学んだから、ここまでこれたと思います。最後に、監督、コーチ、お母様方、本当にありがとうございました。

### 福原 和希

ぼくが一番、思い出に残っているのは、デポ杯の準決勝です。延長 10 回までいき、サドンデスで 2・3 塁で、ぼくが 2 ベースを打って勝ったからです。初めてチームの役にたてた、と思って、すごくうれしかったです。

### 舌間 慶太

僕は一年七ヶ月ウエスタズでお世話になりました。入団した時の僕はみんなよりかなり下手で最初の方は、ちゃんとやっていけるのかと思ってました。でも練習すれば上手くなると監督やコーチに言われ、僕も平日も練習してみんなに追いつこうと思いました。そして今までいっぱい優勝してきました。その中でも一番印象に残った大会はイチロー杯です。イチロー杯は 200 チーム以上が出場していてその中で一位になって、監督、コーチ、お母さん方に恩返しすることができました。最後に野球を教えてくださった監督、コーチの皆さんありがとうございました。

### 川島 義貴

ぼくは、ウエスタズに入って、たった一年だったけれど、コーチたちに教えてもらって、試合にもでれるようになってよかったです。それに六回も優勝できたのでよかったです。

一番うれしかったのは、イチロー杯に優勝して、イチローに会えたことです。

これからも野球をがんばりたいと思います。

### 高上 哲一

僕は6年の初めに入団した、高上です。僕は一年間の目標として、基礎を覚えて自分の野球を安定させたいと思っていました。監督やコーチに色々指導して頂き、何とか安定できたのではないかと思います。

思い出と言えば、夏の合宿です。合宿では自分自身の心と体を鍛えられたと、実感しています。

本当に短い一年間でしたが監督又コーチ、そして選手のみんなと過ごすことができてとてもよかったです。本当に本当に短い一年間でしたが、ありがとうございました。

これからも僕は、他の人達より遅くはじめた分たくさん努力し、基礎から一段上また上へとあがれるよう、そして、早くみんなに追いつける様がんばっていきたいと思います。

一年間みんなの足を引っ張った事もありましたが、同じ失敗を二度としない様、これからも努力していきたいと思います。本当にありがとうございました。

## 選手紹介

このコーナーでは、これから入団する新入団員の紹介をいたします。

チーム	学年	氏名	学校名
C	4	黒木 駿介	小幡北
C	4	足立 耀	香流
C	3	石原 大哉	香流
C	3	堀川 翔伍	香流
C	3	岩田 裕太	香流

## 1月の成績

### Aチーム

H19.1.13(土)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
チーターレンジャース	0	1	1	0	0	0		2
ウエスタ ンズ	4	3	2	2	1	×		12

H19.1.14(日)

フレンドリーグ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	1	0	3	0	0	4
西枇ベ ースポ ール	0	0	0	0	0	0	0	0

H19.1.14(日)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	3	3	0	3	0	0	0	9
イーグルス ジュニア	1	0	0	0	0	0	0	1

H19.1.20(土)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	2	0	0	3	1	0	6
舟入 ベアーズ	0	0	0	1	1	0	0	2

H19.1.20(土)

フレンドリーグ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	3	1	0	0	2	0	0	6
学戸サンボ ーイズ	1	1	0	2	0	0	0	4

H19.1.20(土)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	5	1	0	4		10
愛知 BCJ	0	0	0	0	5	0		5

H19.1.21(日)

南部少年野球 3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	1	0	0	1	0	2
鳴子ファ イターズ	0	0	0	0	0	0	0	0

H19.1.27(土)

フレンドリーグ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	0	0	1	4	6	11
富士 シャーク	0	0	0	0	0	0	0	0

H19.1.27(土)

フレンドリーグ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	2	0	2	1	4		9
末広 クラブ	1	0	1	0	0	0		2

H19.1.28(日)

南部少年野球 準々決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	5	0	0	0	0	5	10
相生 クラブ	1	0	0	0	0	0	0	1



## Bチーム

H19.1.13(土)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	1	0	0	0	0	1
水源パイレーツ	0	0	1	0	2	1	×	4

H19.1.14(日)

愛球リーグ 決勝トーナメント1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
上郷ノーティーズ	0	4	0	0	2	2		8
ウエスタンズ	0	0	0	0	0	0		0

## Cチーム

H19.1.27(土)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	0	1	0	0	0	1
三谷東葉若	0	0	0	0	0	0	1	1

H19.1.27(土)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
三谷東葉若	1	1	0	2	0	0	0	4
ウエスタンズ	3	1	2	3	0	0	×	9

## 試合結果のまとめ

### Aチーム

南部少年野球 準決勝進出  
山本杯 4勝  
フレンドリーグ 4勝

### Bチーム

練習試合 1敗  
愛球リーグ決勝トーナメント1回戦  
1回戦敗退

### Cチーム

練習試合 1勝1分

## 2月の試合予定

### Aチーム

平成19年2月3日(土)  
フレンドリーグ  
対戦相手: 甚目寺レッドタイガース  
ニューヤングイーグルス

平成19年2月4日(日)

南部少年準決勝  
対戦相手: 少年みどり

平成19年2月10日(土)

南部少年野球決勝  
対戦相手: 亀の子クラブ

平成19年2月11日(日)

招待試合  
対戦相手: ツースリー大府

平成19年2月12日(祝)

山本杯 準々決勝  
対戦相手: 守山レッツ

### Bチーム

平成19年2月4日(日)

練習試合  
対戦相手: 愛知BCJ  
平成19年2月12日(祝)

練習試合  
対戦相手: 守山ボーイズ

### Cチーム

平成19年2月10日(土)

練習試合  
対戦相手: 三郷ファイトーズ

平成19年2月11日(日)

練習試合  
対戦相手: 大府ワイルドボーイズ

平成19年2月12日(祝)

練習試合  
対戦相手: 富士シャーク

## お知らせ

Aチーム田代さん大谷さん編集ご苦労さまでした。

Aチームの皆様コメントありがとうございました。

ご意見ございましたら編集事務局までご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

編集事務局 梅村  
編集者 田代・白木